

6000 シリーズ オペレーション（測長アライメント機能対応）（Rev. 1.00）

受講者氏名		受講期間	
会社名		トレーナー	

<6000 シリーズ オペレーション（Rev. 1.00）>

項目	日付	受講者	トレーナー
.....1 日目.....			
1. 機械の構成			
1.1. タッチパネルの表示画面構成を理解する	_____	_____	_____
1.2. ソフトウェアキーボードの配列を理解する	_____	_____	_____
2. 機械の立ち上げおよび終業			
2.1. 機械の立ち上げを行う	_____	_____	_____
2.2. システムイニシャルを実行する	_____	_____	_____
2.3. 暖機運転を実行する	_____	_____	_____
2.4. セットアップを実行する	_____	_____	_____
2.5. 機械の終業作業を行う	_____	_____	_____
3. フルオートメーション運転			
3.1. フルオートメーション運転におけるワークの流れを理解する	_____	_____	_____
3.2. カセットをセットする	_____	_____	_____
3.3. デバイスデータリスト画面の操作を行う	_____	_____	_____
3.4. フルオートメーション運転時の安全事項および作業の流れを理解する	_____	_____	_____
3.5. デバイスデータの確認を行う	_____	_____	_____
3.6. 単品種フルオートメーション運転を実行する	_____	_____	_____
3.7. フルオートメーション運転の中止と再カットを実行する	_____	_____	_____
3.8. 多品種フルオートメーション運転を実行する	_____	_____	_____
3.9. インスペクション機能について理解する	_____	_____	_____
3.10. オートインスペクションを実行する	_____	_____	_____
3.11. 任意指定のインスペクションを実行する	_____	_____	_____
3.12. インスペクション中ワークの取り除きを実行する	_____	_____	_____
4. フルオートメーション運転中の補正			
4.1. フルオートメーション運転中の補正作業項目を理解する	_____	_____	_____
4.2. 光量／フォーカス調整を実行する	_____	_____	_____
4.3. ヘアライン合わせ補正を実行する	_____	_____	_____

- 4.4. カット位置補正を実行する _____
- 4.5. 送り速度変更を実行する _____
- 4.6. ブレードハイト補正を実行する _____

5. マニュアルオペレーション

- 5.1. 各運転モードと作業内容を理解する _____
- 5.2. マニュアルワーク搬送の概要を理解する _____
- 5.3. ロードを実行する _____
- 5.4. チャックテーブル上ワークをスピナーテーブル上に移動する _____
- 5.5. クリーンを実行する _____
- 5.6. アンロードを実行する _____
- 5.7. 全ワークアンロードを実行する _____
- 5.8. マニュアルアライメントを実行する _____
- 5.9. オートアライメントを実行する _____
- 5.10. オートカットを実行する _____
- 5.11. セミオートカットを実行する _____

.....2日目.....

6. デバイスデータ

- 6.1. デバイスデータのコピーを行う _____
- 6.2. デバイスデータの移動を行う _____
- 6.3. デバイスデータのリネームを行う _____
- 6.4. デバイスデータの削除を行う _____
- 6.5. デバイスデータを作成する _____
- 6.6. カット動作機能の詳細を理解する _____
- 6.7. プロセスコントロールテーブルの設定を行う _____
- 6.8. アライメントデータ設定内容を理解する _____
- 6.9. 洗浄データ設定内容について理解する _____
- 6.10. ウォータープログラムメンテナンス機能設定を理解する _____
- 6.11. オートダウン機能について理解する _____
- 6.12. オートセットアップの設定を行う _____
- 6.13. プリカット機能の目的とデータ設定を理解する _____
- 6.14. カーフチェック機能のデータ設定を行う _____
- 6.15. サブインデックスデータ使用方法を理解する _____
- 6.16. マルチインデックスワークのデバイスデータ設定を理解する _____

7. ブレードメンテナンス

- 7.1. ブレードメンテナンス作業の流れを理解する _____
- 7.2. ブレードを交換する _____
- 7.3. 新規ブレードデータの設定を行う _____

- 7.4. 中古ブレードデータの設定を行う _____
- 7.5. ブレード破損検出器の調整を行う _____
- 7.6. セットアップ機能について理解する _____
- 7.7. セットアップデータの設定を行う _____
- 7.8. チャックテーブルセットアップを実行する _____
- 7.9. 非接触セットアップを実行する _____
- 7.10. センサ位置合わせセットアップを実行する _____
- 7.11. ブレードドレッシングを実行する _____
- 7.12. ヘアライン合わせ補正作業を実行する _____

.....3 日目

8. アライメントティーチ

- 8.1. メジャー機能を使用する _____
- 8.2. アライメントティーチを実行する _____
- 8.3. アライメントターゲット選択の要点を理解する _____
- 8.4. プロセスコントロールの起動（カット以外）を実行する _____

9. 付録

- 9.1. (付録) 搬送エラーを理解する _____
- 9.2. (付録) カット中のエラーを理解する _____
- 9.3. (付録) カバーによるインターロックエラーを理解する _____
- 9.4. (付録) セットアップ時のエラーを理解する _____
- 9.5. (付録) アライメント時のエラーを理解する _____
- 9.6. (付録) スピナ洗浄時のエラーを理解する _____
- 9.7. (付録) カーフチェック時のエラーを理解する _____
- 9.8. (付録) ブレード破損検出エラーを理解する _____
- 9.9. (付録) 供給ユーティリティによるエラーを理解する _____
- 9.10. (付録) UV 照射時のエラーを理解する _____
- 9.11. (付録) その他のエラーを理解する _____

<DFD6000 オペレーション（測長アライメント機能対応）（Rev. 1.00）>

項目	日付	受講者	トレーナー
1. フルオートメーション運転【測長アライメント機能対応】			
1.1. フルオートメーション関連画面を理解する【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
2. フルオートメーション運転中の補正【測長アライメント機能対応】			
2.1. カット中の補正関連画面を理解する【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
3. マニュアルオペレーション【測長アライメント機能対応】			
3.1. マニュアルアライメントを実行する【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
3.2. オートアライメントを実行する【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
3.3. オートカットを実行する【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
3.4. セミオートカットを実行する【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
3.5. プロセスコントロールの起動（カット以外） 【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
4. デバイスデータ【測長アライメント機能対応】			
4.1. デバイスデータ画面を確認する【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
4.2. プロセスコントロールテーブルの設定を行う 【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
4.3. 測長アライメントデータ設定内容について理解する 【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
4.4. 最小二乗法 θ 合わせデータ設定内容について理解する 【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
4.5. 多枚貼りデータ設定内容について理解する【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
4.6. カットライン順序データ設定内容について理解する 【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
4.7. アライメント測長結果画面を確認する【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
4.8. デバイスデータの設定例【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
5. アライメントティーチ【測長アライメント機能対応】			
5.1. アライメントティーチを行う【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
5.2. メジャー2 機能を実行する【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____
6. エラーリカバリー【測長アライメント機能対応】			
6.1. アライメント時のエラーリカバリー方法を理解する 【測長アライメント機能対応】	_____	_____	_____

各コースの研修対象者および研修目標について

コース名	研修対象者	研修目標
オペレーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 該当装置を操作したことがない方 ・ 装置のデータや機能設定を行う方 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 操作に必要な用語を理解し、装置に設定済みのデータを読み出して製品を加工するスキルを習得します ・ 装置を稼働させるためのデータ作成および設定、機能設定するスキルを習得します
メンテナンス 1	<ul style="list-style-type: none"> ・ オペレーションコースを修了した（または修了相当の装置オペレーションスキルを習得済みの）方 ・ 装置の定期的な保守作業を行う方 	装置付属のメンテナンスマニュアルに記載されている定期保守項目・消耗品交換項目を、確実かつ安全に実施するスキルを習得します
メンテナンス 2	<ul style="list-style-type: none"> ・ メンテナンス 1 コースを修了した（または修了相当の装置メンテナンススキルを習得済みの）方 ・ 装置付属のメンテナンスマニュアルに記載されていないレベルの保全作業を行う方 	装置付属のメンテナンスマニュアルにないメンテナンス項目のうち、特殊な治具を必要とせず、かつメーカーデータにアクセスする必要のない作業のスキルを習得します